

## 統一地方選 後半戦

# 近畿

43市・25町・1村

# 170人当選

21日投開票された統一地方選後半戦で日本共産党は、近畿2府4県の43市25町1村で170人が当選（無投票当選を含む）。改選議席比では11議席の後退でした。

滋賀県は16人全員当選で改選時比3増、和歌山県は1町で空白を克服し同1増、奈良県も1増でした。

**大阪 21市町で58人当選** 17市議選に64人が立候補し49人が当選。4町議選は9人全員が当選（岬町の1人は無投票当選）。貝塚市（定数18）は1議席を取り戻し、空白を克服しました。改選時比では11議席減でした。

**兵庫 11市町で25人。姫路で1増** 9市議選で29人が立候補し23人、2町議選で3人が立候補し2人が当選。改選時比では3議席減でした。姫路市では4人全員当選で1増、宝塚市、芦屋市、三木市、播磨町では全員当選しました。太子町では現職が落選し空白となりました。

**京都 8市町で29人。定数2減の福知山で5人全員** 6市議選で29人が立候補し26人が当選、2町議選で3人全員が当選しました（和束町は無投票）。改選比は2議席減。福知山市は定数2減の中、5人全員当選し現有確保、宇治市は7人全員当選で第一党に、8議席を狙った自民は5議席。

**滋賀 4市2町で16人全員** 大津市議選では6氏が当選、8年ぶりに6議席を回復。豊郷町議補選（定数2、立候補3）では、県議補選立候補で1減となっていた議席を2に回復しました。

**奈良 5市11町1村で30人。定数減の大和高田で1増** 5市11町1村で31人が立候補、30人が当選（無投票3人）。改選時比では1増。大和高田市では定数1減のなか3氏全員当選し9年ぶりに3議席を回復。河合町では16年ぶりに複数議席を回復し提案権を獲得しました。

**和歌山 2市4町で12人。1増、空白克服** 2市4町で13人が立候補し12人が当選。改選比1議席増。湯浅町で8年ぶりに空白を克服しました。和歌山市では1増をめざしましたが、新人一人が及ばず現有議席確保。

## 大阪12区 野党統一候補・宮本氏が奮闘

21日投開票の衆院大阪12区補選で「市民と野党の統一候補」として奮闘した宮本岳志氏＝日本共産党前衆院議員、共産・自由・社民府連推薦＝は及ばなかったものの、6野党会派から49人もの国会議員・元議員が応援に入り、大阪と全国から1000人を超えるボランティアが支援。市民と野党の共闘の今後の発展にとって大きな財産を作りました。

# 5.6参院選勝利近畿決起 集会は中止します

5月6日に大阪市中央公会堂で予定していた参院選勝利近畿決起集会は、集会に近接して全国規模の会議が予定されていることが明らかになったため、中止します。やむを得ない事情とはいえ、集会準備に協力し、期待されていた皆様にはお詫び申し上げます。

19年近畿ブロック事務所ニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中】

No. 10(2019.4.23.)